

製品名: OATP1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15082**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

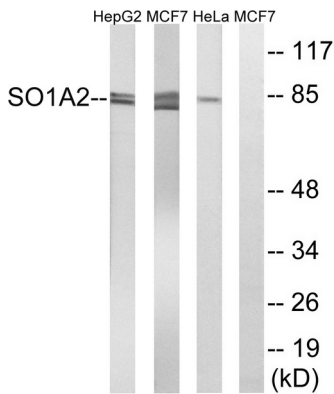
遺伝子名	SLCO1A2 SLCO1A2; OATP; OATP1; OATP1A2; SLC21A3; Solute carrier organic anion transporter family
別名	member 1A2; OATP-A; Organic anion-transporting polypeptide 1; OATP-1; Sodium-independent organic anion transporter; Solute carrier family 21 member 3
遺伝子 ID	6579.0
SwissProt ID	P46721
免疫原	抗血清はヒト SLCO1A2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

背景

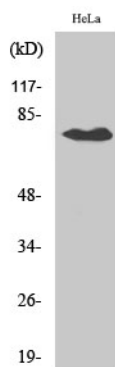
この遺伝子は、肝臓における有機イオンの細胞内取り込みを媒介するナトリウム非依存性トランスポーターをコードする。その基質には、胆汁酸、プロモスルホフタレイン、および一部のステロイド化合物が含まれる。このタンパク質は、溶質輸送体 SLC21A ファミリーに属する。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2008年12月]機能: スルホプロモフタレイン (BSP) や抱合型 (タウロコール酸) および非抱合型 (コール酸) 胆汁酸などの有機アニオンの Na(+)非依存性輸送を媒介する。類似性: 有機アニオントランスポーター (TC 2.A.60) ファミリーに属する。、

研究分野

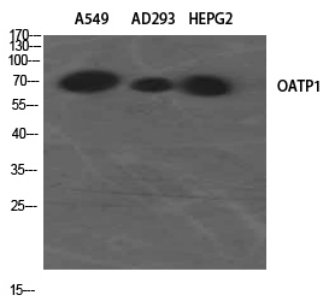
画像データ



SLCO1A2 抗体を用いた HeLa 細胞、MCF-7 細胞、HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



OATP1 ポリクローナル抗体を 1: 2000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット解析した。



OATP1 ポリクローナル抗体を用いた A549 AD293 HEPG2 のウェスタンブロット解析。抗体は 1:2000 に希釈した。